

鹿児島県感染症情報

2010年 第25週報 (6月21日~6月27日)

発行：鹿児島県環境保健センター

《感染症のホームページアドレス <http://www.pref.kagoshima.jp/kenko-fukushi/kenko-iryo/kansen/index.html>》

県内にヘルパンギーナの流行発生警報が発令されました。夏季に流行する疾患のため、今後の動向に十分注意して予防対策に努めましょう。

★鹿児島県におけるヘルパンギーナの発生動向と予防対策

本県においては、2007年の夏季に大きな流行が認められています。今年の発生状況は、それより早く流行の兆しが認められ、7週連続で増加が続いています。特に、今週の報告数は急激な増加が認められ、前週(139人)より114人多い253人(定点当たり報告数4.60)に増えています。保健所別では、鹿児島市(10.38)、始良(8.29)、川薩(7.00)保健所からの報告が多く、3保健所管内の人口が県内人口の30%を超えていることから、県内に流行発生警報が発令されました。ヘルパンギーナは、手足口病や咽頭結膜熱と同様に夏季に流行する小児の急性ウイルス性咽頭炎(いわゆる夏かぜ)です。原因となる病原体は、コクサッキーA群ウイルスをはじめとしたエンテロウイルス属で、潜伏期間は2~6日程度とされています。症状は、突然の発熱に続き、口腔内に小水疱が出現し、それが破れて潰瘍を形成するため、喉の痛みを伴います。この痛みの影響から不機嫌、拒食、哺乳障害を認め、脱水症状を呈することもあるため、こまめに水分補給することが大切です。ほとんどは予後良好ですが、まれに無菌性髄膜炎や急性心筋炎などを引き起こすこともあるので、早めに医療機関を受診しましょう。予防対策は、徹底した手洗いが基本です。患者からは症状が落ち着いた後も1ヶ月近くウイルスが排出されることがあります。患者はもちろん、特に、介護の人(おむつの交換後等)は意識して手洗いを心がけましょう。

腸管出血性大腸菌感染症(三類感染症)の報告数が増加してきています。特に22週以降は、4週連続で報告されており、今後の動向には注意して予防対策に努めましょう。

★鹿児島県における腸管出血性大腸菌感染症の発生動向と予防対策

2010年における県内の腸管出血性大腸菌感染症は、今週の報告数(3例)を含めて、15例報告されています。特に、第22週以降は4週連続で報告され、6月だけで8例の報告数となっています。今後の発生動向に注意して、予防対策に努めてください。予防対策としては、気温の上昇と共に細菌が繁殖しやすい環境が整うため、食品の温度管理に努め、こまめに手洗いすることが大切です。

上位3疾患以外の定点把握対象疾患では、手足口病が前週より若干数の増加を認めましたが、今のところ大きな流行には至っていません。しばらくは今後の動向に注意が必要です(p3を参照)。

☆一~五類感染症(全数報告疾病)の発生状況

一類感染症	発生報告なし
二類感染症	結核 4例(肺結核3例, 無症状病原体保有者1例)
三類感染症	腸管出血性大腸菌感染症 3例, 血清型/毒素型:O165/VT1&VT2(1例), O111/VT1(1例), O157/VT2(1例)
四類感染症	レジオネラ症 1例, 日本紅斑熱 2例
五類感染症	発生報告なし (追加)第24週 破傷風 1例

☆定点報告疾病の発生状況

・第25週の定点把握対象疾病の総報告数は983人で、第24週より137人多かった。また、定点当たりの報告数は、感染性胃腸炎、ヘルパンギーナ、水痘の順に多かった(詳細については後述)。

・流行発生警報の基準値(開始基準値及び終息基準値)以上の保健所

※ (数値) は定点当たり報告数
※ アンダーラインは今週基準値以上の保健所

【ヘルパンギーナ(開始6.0, 終息2.0)】:鹿児島市(10.38), 始良(8.29), 川薩(7.00)

【手足口病(開始5.0, 終息2.0)】:西之表(5.00), 鹿屋(3.80), 川薩(3.75), 出水(3.33)

【伝染性紅斑(開始2.0, 終息1.0)】:指宿(1.50), ※指宿保健所前週2.00の基準値に達しています。追加報告をお願いします。

・流行発生注意報の基準値以上の保健所 【水痘(基準値4.0)】:川薩(4.00)

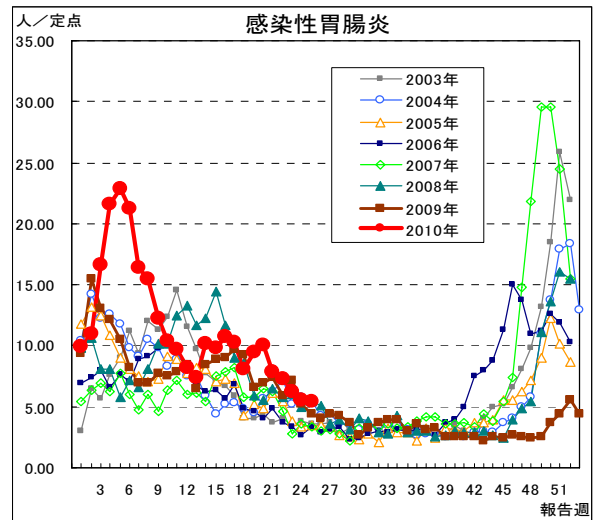
☆定点報告疾病（定点当たり報告数の上位3疾病の発生状況）

(1) 感染性胃腸炎

第25週の感染性胃腸炎の報告数は300人で、前週より8人少なく、定点当たりの報告数は5.45であった。報告数は、21週以降5週連続で減少している。

年齢別では、1歳（41人）、3歳（36人）、20歳以上（35人）の順に多かった。

保健所別の定点当たり報告数は、指宿保健所（12.50）、川薩保健所（8.25）、鹿屋保健所（7.60）が多い。

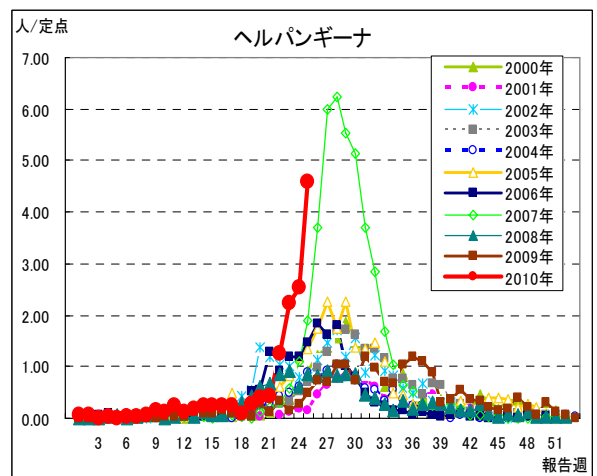


(2) ヘルパンギーナ

第25週のヘルパンギーナの報告数は253人で、前週より114人多く、定点当たりの報告数は4.60であった。報告数は7週連続で増加を認め、特に22週以降は急激に増加してきている。今後の発生動向には注意が必要である。

年齢別では、1歳（79人）、2歳（54人）、3歳（40人）の順に多かった。

保健所別の定点当たり報告数は、鹿児島市保健所（10.38）、始良保健所（8.29）、川薩保健所（7.00）が多い。始良保健所は3週連続、鹿児島市保健所は2週連続、今週から川薩保健所が流行発生警報の基準値以上である。

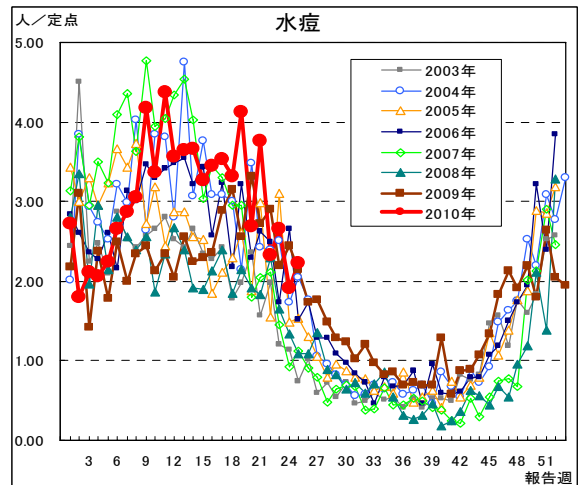


(3) 水痘

第25週の水痘の報告数は122人で、前週より17人多く、定点当たりの報告数は2.22であった。ここに来て増減を繰り返しながら減少傾向を示している。

年齢別では、2歳（31人）、3歳（30人）、1歳（19人）の順に多かった。

保健所別の定点当たり報告数は、川薩保健所（4.00）、鹿児島市保健所（3.31）、始良保健所と志布志保健所（それぞれ3.00）が多い。今週から川薩保健所が流行発生注意報の基準値以上である。



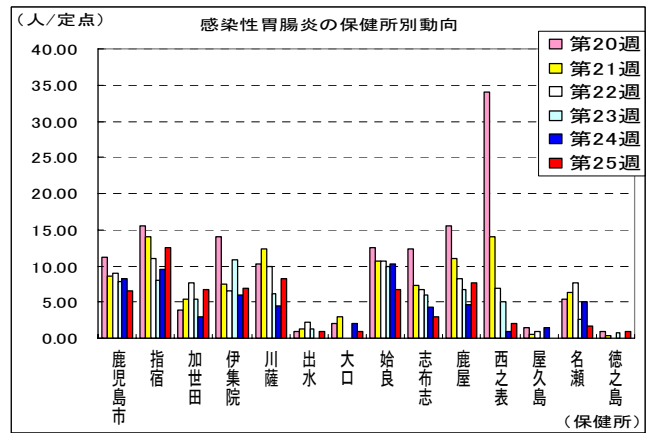
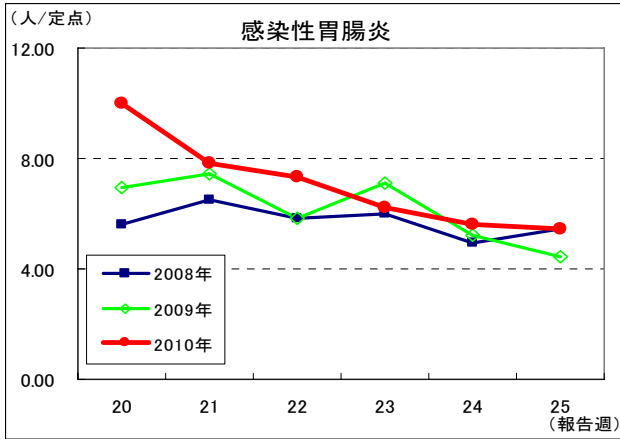
☆鹿児島県の妊婦における抗体検査の調査事業結果報告

妊婦の風しん抗体保有状況(5月)

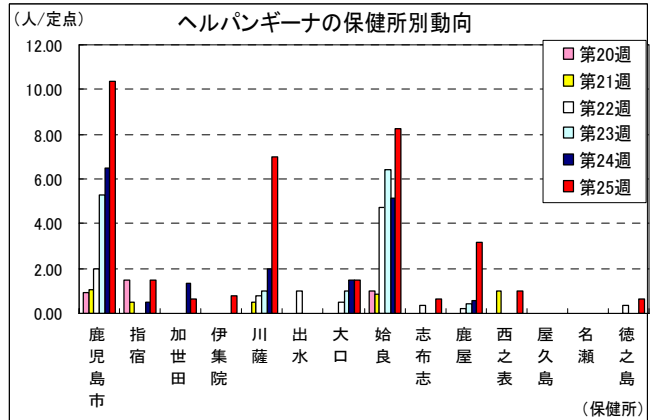
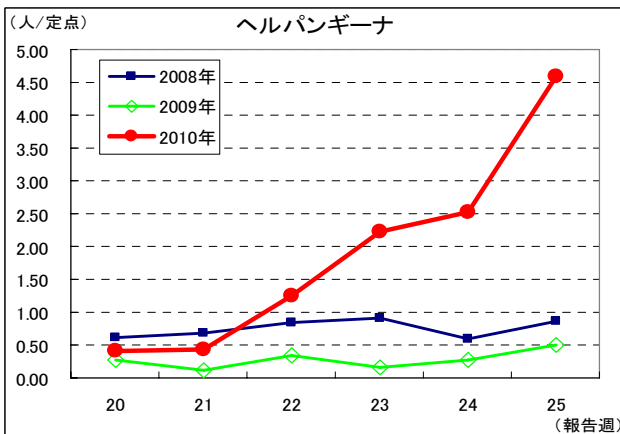
HI法(倍)	8倍未満	8倍	16倍	32倍以上	検査総件数 (人)
LA法(IU/ml)	~7	8~15	16~31	32~	
5月計	94	68	183	833	1,178
2009年累計 (%)	431 (7.6)	399 (7.0)	932 (16.4)	3909 (68.9)	5,671

☆上位3疾病の5週間前からの定点あたり報告数及び保健所別動向

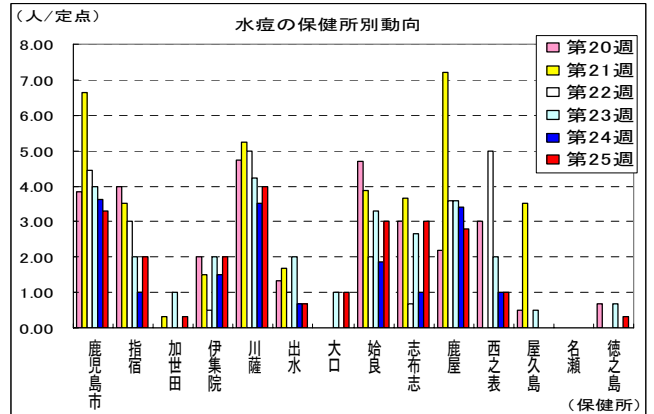
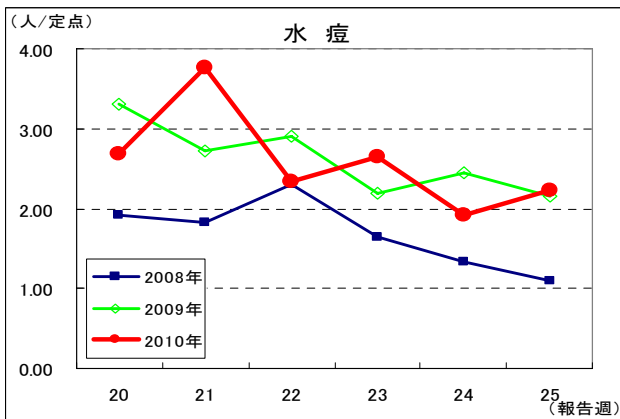
(1) 感染性胃腸炎 (流行発生警報は開始基準値 20.0 以上)



(2) ヘルパンギーナ (流行発生警報は開始基準値 6.0 以上)

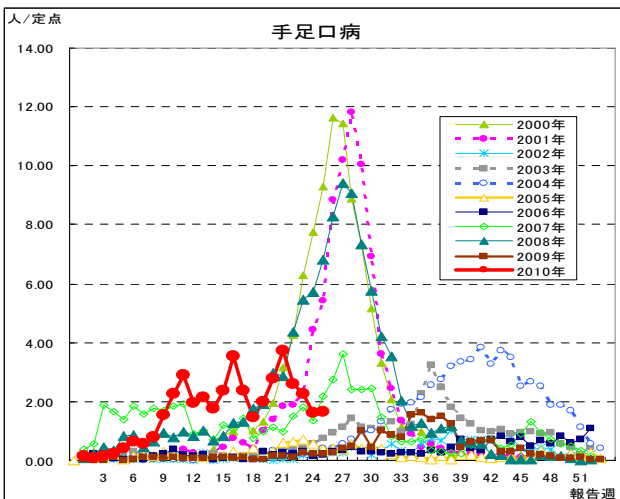


(3) 水痘 (流行発生警報は開始基準値 7.0 以上)

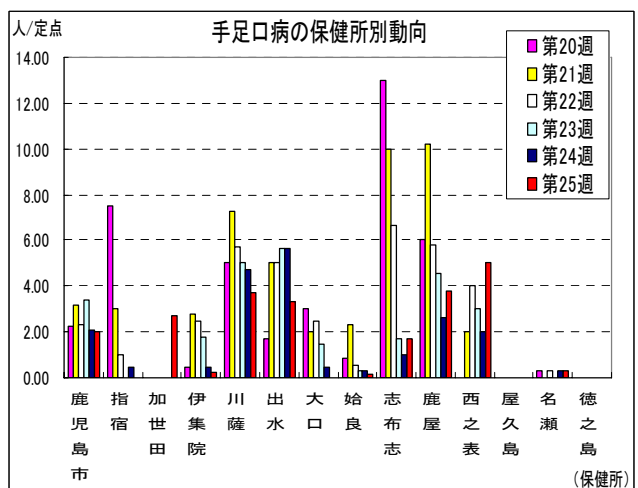


☆注目される感染症の発生状況

★手足口病の発生状況 (鹿児島県)



★手足口病の保健所別発生状況 (鹿児島県)



☆定点報告疾病の発生状況

2010年	(報告週)	第25週		
定点種別	定点報告疾病	報告数	定点当り	累積報告数 (2010年)
インフルエンザ定点 (内科・小児科定点)	インフルエンザ	5	0.05	6,138
小児科定点	RSウイルス感染症	6	0.11	947
	○ 咽頭結膜熱	24	0.44	567
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	56	1.02	1,748
	感染性胃腸炎	300	5.45	15,629
	○ 水痘	122	2.22	4,154
	○ 手足口病	91	1.65	2,309
	伝染性紅斑	13	0.24	95
	○ 突発性発しん	38	0.69	704
	百日咳	—	0.00	26
	○ ヘルパンギーナ	253	4.60	760
	○ 流行性耳下腺炎	60	1.09	951
	眼科定点	急性出血性結膜炎	—	0.00
○ 流行性角結膜炎		14	2.00	197
基幹定点	細菌性髄膜炎	—	0.00	1
	無菌性髄膜炎	—	0.00	2
	○ マイコプラズマ肺炎	1	0.08	39
	クラミジア肺炎	—	0.00	2
報告数合計		983		34,270

○印は前週比増

☆5週間前からの疾病別報告数・定点当たり報告数

		5週前 (2010年20週)	4週前 (2010年21週)	3週前 (2010年22週)	2週前 (2010年23週)	1週前 (2010年24週)	今週 (2010年25週)
インフルエンザ	報告数	11	12	8	9	15	5
	定点当り	0.12	0.13	0.09	0.10	0.16	0.05
RSウイルス感染症	報告数	19	7	16	6	10	6
	定点当り	0.35	0.13	0.29	0.11	0.18	0.11
咽頭結膜熱	報告数	35	37	33	31	16	24
	定点当り	0.64	0.67	0.60	0.56	0.29	0.44
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	63	67	77	84	74	56
	定点当り	1.15	1.22	1.40	1.53	1.35	1.02
感染性胃腸炎	報告数	550	432	403	343	308	300
	定点当り	10.00	7.85	7.33	6.24	5.60	5.45
水痘	報告数	148	207	128	146	105	122
	定点当り	2.69	3.76	2.33	2.65	1.91	2.22
手足口病	報告数	153	205	143	124	88	91
	定点当り	2.78	3.73	2.60	2.25	1.60	1.65
伝染性紅斑	報告数	3	4	7	14	14	13
	定点当り	0.05	0.07	0.13	0.25	0.25	0.24
突発性発しん	報告数	37	29	18	34	29	38
	定点当り	0.67	0.53	0.33	0.62	0.53	0.69
百日咳	報告数	—	—	1	1	3	—
	定点当り	—	—	0.02	0.02	0.05	—
ヘルパンギーナ	報告数	22	24	69	122	139	253
	定点当り	0.40	0.44	1.25	2.22	2.53	4.60
流行性耳下腺炎	報告数	39	36	48	45	38	60
	定点当り	0.71	0.65	0.87	0.82	0.69	1.09
急性出血性結膜炎	報告数	—	1	—	—	—	—
	定点当り	—	0.14	—	—	—	—
流行性角結膜炎	報告数	2	8	5	10	7	14
	定点当り	0.29	1.14	0.71	1.43	1.00	2.00
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)	報告数	—	—	—	—	—	—
	定点当り	—	—	—	—	—	—
無菌性髄膜炎	報告数	—	—	—	—	—	—
	定点当り	—	—	—	—	—	—
マイコプラズマ肺炎	報告数	1	3	4	1	—	1
	定点当り	0.08	0.25	0.33	0.08	—	0.08
クラミジア肺炎(オウム病は除く)	報告数	—	—	—	—	—	—
	定点当り	—	—	—	—	—	—

疾病別保健所別患者報告数及び定点当たり報告数(男女合計)

2010年25週(平成22年6月21日～平成22年6月27日)

	インフルエンザ		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	5	0.05	6	0.11	24	0.44	56	1.02	300	5.45	122	2.22	91	1.65	13	0.24	38	0.69
鹿児島市	2	0.09	4	0.31	6	0.46	25	1.92	85	6.54	43	3.31	26	2.00	4	0.31	15	1.15
指宿	-	-	-	-	-	-	1	0.50	25	12.50	4	2.00	-	-	3	1.50	-	-
加世田	-	-	-	-	-	-	1	0.33	20	6.67	1	0.33	8	2.67	-	-	1	0.33
伊集院	-	-	-	-	2	0.50	1	0.25	28	7.00	8	2.00	1	0.25	-	-	2	0.50
川薩	-	-	-	-	-	-	17	4.25	33	8.25	16	4.00	15	3.75	-	-	6	1.50
出水	-	-	-	-	8	2.67	6	2.00	3	1.00	2	0.67	10	3.33	-	-	-	-
大口	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1.00	2	1.00	-	-	-	-	-	-
始良	-	-	2	0.29	3	0.43	2	0.29	47	6.71	21	3.00	1	0.14	6	0.86	6	0.86
志布志	-	-	-	-	-	-	-	-	9	3.00	9	3.00	5	1.67	-	-	-	-
鹿屋	-	-	-	-	4	0.80	3	0.60	38	7.60	14	2.80	19	3.80	-	-	5	1.00
西之表	-	-	-	-	1	1.00	-	-	2	2.00	1	1.00	5	5.00	-	-	1	1.00
屋久島	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
名瀬	1	0.20	-	-	-	-	-	-	5	1.67	-	-	1	0.33	-	-	2	0.67
徳之島	2	0.40	-	-	-	-	-	-	3	1.00	1	0.33	-	-	-	-	-	-

	百日咳		ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎		急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎(真菌性を含む)		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎(オウム病は除く)	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	0	0.00	253	4.60	60	1.09	0	0.00	14	2.00	0	0.00	0	0.00	1	0.08	0	0.00
鹿児島市	-	-	135	10.38	35	2.69	-	-	9	2.25	-	-	-	-	-	-	-	-
指宿	-	-	3	1.50	2	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-
加世田	-	-	2	0.67	2	0.67	-	-	-	-	-	-	-	-
伊集院	-	-	3	0.75	1	0.25	-	-	-	-	-	-	-	-
川薩	-	-	28	7.00	1	0.25	-	-	2	2.00	-	-	-	-	-	-	-	-
出水	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1.00	-	-
大口	-	-	3	1.50	2	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-
始良	-	-	58	8.29	5	0.71	-	-	3	3.00	-	-	-	-	-	-	-	-
志布志	-	-	2	0.67	2	0.67	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿屋	-	-	16	3.20	9	1.80	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
西之表	-	-	1	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
屋久島	-	-	-	-	1	0.50
名瀬	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳之島	-	-	2	0.67	-	-

年齢階級別疾病別患者報告数及び定点当たり報告数（男女合計）

2010年25週(06月21日～06月27日)

(インフルエンザ定点報告疾病)		合計	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10～14	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80歳～	
インフルエンザ	報告数	5	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	
	定点当たり	0.05	-	-	-	-	-	-	-	0.02	-	0.01	-	-	-	-	0.01	0.01	-	-	-	-	
(小児科定点報告疾病)		合計	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10～14	15～19	20歳～							
RSウイルス感染症	報告数	6	1	1	2	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	定点当たり	0.11	0.02	0.02	0.04	0.02	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
咽頭結膜熱	報告数	24	-	1	8	6	3	2	-	2	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	
	定点当たり	0.44	-	0.02	0.15	0.11	0.05	0.04	-	0.04	-	-	-	0.02	-	0.02	-	-	-	-	-	-	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	56	-	3	3	9	5	10	4	7	6	3	3	1	-	2	-	-	-	-	-	-	
	定点当たり	1.02	-	0.05	0.05	0.16	0.09	0.18	0.07	0.13	0.11	0.05	0.05	0.02	-	0.04	-	-	-	-	-	-	
感染性胃腸炎	報告数	300	4	14	41	32	36	23	24	13	15	15	10	26	12	35	-	-	-	-	-	-	
	定点当たり	5.45	0.07	0.25	0.75	0.58	0.65	0.42	0.44	0.24	0.27	0.27	0.18	0.47	0.22	0.64	-	-	-	-	-	-	
水痘	報告数	122	3	8	19	31	30	10	8	9	2	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	
	定点当たり	2.22	0.05	0.15	0.35	0.56	0.55	0.18	0.15	0.16	0.04	0.02	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	
手足口病	報告数	91	-	5	23	23	16	9	10	3	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	定点当たり	1.65	-	0.09	0.42	0.42	0.29	0.16	0.18	0.05	0.04	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
伝染性紅斑	報告数	13	-	1	-	1	3	3	1	-	2	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	
	定点当たり	0.24	-	0.02	-	0.02	0.05	0.05	0.02	-	0.04	0.02	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	
突発性発しん	報告数	38	2	21	13	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	定点当たり	0.69	0.04	0.38	0.24	0.04	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
百日咳	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
ヘルパンギーナ	報告数	253	1	14	79	54	40	32	15	9	5	2	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	
	定点当たり	4.60	0.02	0.25	1.44	0.98	0.73	0.58	0.27	0.16	0.09	0.04	0.02	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	
流行性耳下腺炎	報告数	60	-	1	5	5	10	10	9	8	3	-	2	4	-	3	-	-	-	-	-	-	
	定点当たり	1.09	-	0.02	0.09	0.09	0.18	0.18	0.16	0.15	0.05	-	0.04	0.07	-	0.05	-	-	-	-	-	-	
(眼科定点報告疾病)		合計	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10～14	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70歳～		
急性出血性結膜炎	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	報告数	14	1	1	1	1	1	-	-	-	1	-	-	-	-	2	5	1	-	-	-	-	-
	定点当たり	2.00	0.14	0.14	0.14	0.14	0.14	-	-	-	0.14	-	-	-	-	0.29	0.71	0.14	-	-	-	-	-
(基幹定点報告疾病)		合計	0歳	1～4	5～9	10～14	15～19	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69	70歳～					
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	報告数	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	0.08	0.08	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎(オウム病は除く)	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-